

世代別牝馬重賞シリーズ

GRANDAME JAPAN

グランダム・ジャパン ガイドブック

GUIDE BOOK

ロジータふたたび。



GRANDAME-JAPAN

グランダム・ジャパン

2歳シーズン 3歳シーズン 古馬シーズン



協賛：社台スタリオンステーション ジャパンブリーダーズカップ協会
日高軽種馬農業協同組合 日本レーシングサービス

2010 Hokkaido Sale

www.hba.or.jp



北海道市場

【2010年北海道市場開催予定】

トレーニングセール	サラ2歳	JRA札幌競馬場	5月25日(火)
セレクションセール	サラ1歳	北海道市場	7月20日(火)
	サラ当歳	北海道市場	7月21日(水)
サマーセール	サラ1歳	北海道市場	8月23日(月)～27日(金)
オータムセール	サラ1歳	北海道市場	10月18日(月)～21日(木)

*申込頭数により日程が変更となる場合がございますので、予めご了承願います。

【お問い合わせ】

日高軽種馬農業協同組合 北海道市場事業部
〒056-0002 北海道日高郡新ひだか町静内神森175-2
TEL 0146-45-2133

ボーナス賞金総額2800万円！
世代別牝馬重賞シリーズ「グランダム・ジャパン」始まる。

2010年、地方競馬で、
更なる牝馬の
活躍馬輩出を目指して
牝馬重賞シリーズ
「GRANDAME-JAPAN」が
始まります。

「GRANDAME - JAPAN
(グランダム・ジャパン)」は、
牝馬競走の振興と
牝馬の入厩促進を図るため、
全国各地で行われる牝馬重賞を
世代別に体系づけ、
競走成績によりポイントを付与。
2歳、3歳、古馬の
世代別ポイント獲得上位馬に対し、
協賛各団体から(社)日本軽種馬協会を通じ
ボーナス賞金が授与される、
これまでにない、牝馬重賞の新体系です。

この新しい牝馬重賞シリーズの名称となる
「GRANDAME-JAPAN
(グランダム・ジャパン)」は、
優秀な牝馬が、
次世代の名馬を産みだす環境づくりを
もうひとつの目的としていることから、
フランス語の「GRANDE(偉大な)」と
「DAME(婦人)」を合わせた造語として
「GRANDAME-JAPAN」と名付けられました。



2010年・春
3月▶6月

[凡例] ★★★：ポイント表①を適用
★★：他地区所属馬 ポイント表②を適用
自地区所属馬 ポイント表③を適用
★：ポイント表④を適用

※詳細は、10～11ページのポイント表をご確認ください。

グランダム・ジャパン 3歳シーズン対象競走一覧

地区	3月	4月	5月	6月
東北		4/19㊸水沢 留守杯日高賞 地方全国交流 ★★ 1600m		
南関東	3/24㊸浦和 桜花賞 地方全国交流 ★★ 1600m		5/20㊸大井 東京プリンセス賞 南関東限定 ★ 1800m	6/16㊸川崎 関東オークスJpn II 中央・地方全国交流 ★★★ 2100m
北陸・東海・近畿・中国・四国			5/13㊸園田 のじぎく賞 地方全国交流 ★★ 1700m	
九州		4/25㊸佐賀 ル・プランタン賞 地方全国交流 ★★ 1800m		

グランダム・ジャパン 3歳シーズン実施内容(予定)

競走名	開催場	施行日	曜	距離	1着賞金	総賞金	交流範囲	フルゲート	地方 他地区 出走枠	備考
桜花賞	浦和	3月24日	水	1600m	2500万円	4250万円	地方全国	11頭	2頭	—
留守杯日高賞	水沢	4月19日	月	1600m	250万円	375万円	地方全国	12頭	6頭	副賞 ゴールドアリュール種付権付与
ル・プランタン賞	佐賀	4月25日	日	1800m	300万円	420万円	地方全国	12頭	4頭	副賞 ロドリゴデトリアーノ種付権付与
のじぎく賞	園田	5月13日	木	1700m	350万円	490万円	地方全国	12頭	4頭	—
東京プリンセス賞	大井	5月20日	木	1800m	2000万円	3400万円	(南関東限定)	16頭	—	—
関東オークス(Jpn II)	川崎	6月16日	水	2100m	3200万円	5440万円	中央・地方全国	14頭	未定	—

GJ 古馬シーズン 2010年・夏秋
7月▶10月

[凡例] ★★★：ポイント表①を適用
★★：他地区所属馬 ポイント表②を適用
自地区所属馬 ポイント表③を適用
★：ポイント表④を適用

※詳細は、10～11ページのポイント表をご確認ください。

グランダム・ジャパン 古馬シーズン対象競走一覧

地区	7月	8月	9月	10月
北海道			9/21ⓧ門別 ノースクイーンカップ 地方全国交流 ★★ 1800m	
東北		8/30ⓧ水沢 ビューチフル・ドリーマーカップ 地方全国交流 ★★ 1900m		
南関東			9/15ⓧ大井 トゥインクルレディー賞 南関東限定 ★ 1600m	10/20ⓧ大井 TCKディスタフ 地方全国交流 ★★★ 1800m
北陸・東海・近畿・中国・四国	7/27ⓧ金沢 読売レディス杯 地方全国交流 ★★ 1500m	8/25ⓧ園田 兵庫サマークイーン賞 地方全国交流 ★★ 1700m	9/29ⓧ名古屋 秋桜賞 地方全国交流 ★★ 1800m	

グランダム・ジャパン 古馬シーズン実施内容(予定)

競走名	開催場	施行日	曜	距離	1着賞金	総賞金	交流範囲	フルゲート	地方 他地区 出走枠	備考
読売レディス杯	金沢	7月27日	火	1500m	400万円	500万円	地方全国	12頭	6頭	—
兵庫サマークイーン賞	園田	8月25日	水	1700m	400万円	560万円	地方全国	12頭	4頭	—
ビューチフル・ドリーマーカップ	水沢	8月30日	月	1900m	400万円	600万円	地方全国	12頭	6頭	副賞 ファルブラヴ種付権付与
トゥインクルレディー賞	大井	9月15日	水	1600m	2000万円	3400万円	(南関東限定)	16頭	—	—
ノースクイーンカップ	門別	9月21日	火	1800m	300万円	450万円	地方全国	14頭	4頭	副賞 ゴールドアリュール種付権付与
秋桜賞	名古屋	9月29日	水	1800m	400万円	560万円	地方全国	12頭	6頭	—
TCKディスタフ	大井	10月20日	水	1800m	1500万円	2550万円	地方全国	16頭	5頭	—

GJJ 2歳シーズン 2010年・秋
9月▶12月

[凡例] ★★★: ポイント表①を適用
★★: 他地区所属馬 ポイント表②を適用
自地区所属馬 ポイント表③を適用
★: ポイント表④を適用

※詳細は、10～11ページのポイント表をご確認ください。

グランダム・ジャパン 2歳シーズン対象競走一覧

地区	9月	10月	11月	12月
北海道		10/21Ⓢ門別 エーデルワイス賞JpnIII 中央・地方全国交流 ★★★ 1200m		
南関東		10/27Ⓢ川崎 ローレル賞 南関東限定 ★ 1600m		12/31Ⓢ大井 東京2歳優駿牝馬 地方全国交流 ★★★ 1600m
北陸・東海・近畿・中国・四国	9/22Ⓢ園田 園田プリンセスカップ 地方全国交流 ★★ 1400m		11/25Ⓢ笠松 プリンセス特別 地方全国交流 ★★ 1600m	

グランダム・ジャパン 2歳シーズン実施内容(予定)

競走名	開催場	施行日	曜	距離	1着賞金	総賞金	交流範囲	フルゲート	地方 他地区 出走枠	備考
園田プリンセスカップ	園田	9月22日	水	1400m	250万円	350万円	地方全国	12頭	6頭	—
エーデルワイス賞(JpnIII)	門別	10月21日	木	1200m	2000万円	3000万円	中央・地方全国	16頭	4頭	副賞 キングカメハメハ種付権付与
ローレル賞	川崎	10月27日	水	1600m	1000万円	1700万円	(南関東限定)	14頭	—	—
プリンセス特別	笠松	11月25日	木	1600m	250万円	362.5万円	地方全国	10頭	5頭	—
東京2歳優駿牝馬	大井	12月31日	金	1600m	2000万円	3400万円	地方全国	16頭	3頭	—

グランダム・ジャパン ボーナス賞金

ボーナス賞金 総額2800万円

年齢区分	1位	2位	3位
2歳シーズン	300万円 馬主:270万円 調教師:30万円	200万円 馬主:180万円 調教師:20万円	100万円 馬主:90万円 調教師:10万円
3歳シーズン	500万円 馬主:450万円 調教師:50万円	200万円 馬主:180万円 調教師:20万円	100万円 馬主:90万円 調教師:10万円
古馬シーズン	1000万円 馬主:900万円 調教師:100万円	300万円 馬主:270万円 調教師:30万円	100万円 馬主:90万円 調教師:10万円

8

ボーナス賞金についての概要

資格要件

以下の要件をすべて満たしている馬が対象となります。

- それぞれの年齢区分(シーズン)の競走に2回以上出走している馬(自己の責によらず競走除外となった場合は、当該競走に出走したものとみなします。)
- それぞれの年齢区分のいずれかの競走で3着以内となっている馬
- 当該馬に係るグランダム・ジャパン(GDJ)の最終出走の時点で地方競馬所属の馬

ボーナス賞金対象者

- ボーナスは、それぞれの年齢区分の競走で得たポイントの合計が、第1位から第3位までの順位(上記の資格要件を満たさない馬を除いた順位)の馬の馬主及び調教師に対し、(社)日本軽種馬協会を通じて交付されます。
- ボーナスは、当該馬に係るGDJの最終出走時点での馬主及び調教師に交付されます。

同ポイントの場合の順位の決定方法

- 年齢区分ごとのポイント合計が同じ場合は、次の各号に掲げる馬を上位とし、順位を決定します。
 - 2歳シーズンは東京2歳優駿牝馬、3歳シーズンは関東オークス、古馬シーズンはTCKディスタフ(以下それぞれの年齢区分において「最終戦」といいます。)に出走した馬
 - 複数の馬が最終戦に出走している場合は、着順が上位の馬
 - 最終戦に出走していない馬が複数いる場合は、他のGDJ競走で最も高い着順を得ている馬
- 前項各号の規定によっても順位を決定できない場合は、当該複数の馬を同位とします。この場合において、当該順位から同一順位となった馬の数に相当する順位までに交付すべき賞金の合計を、同一順位となった馬の数により等分して交付します。

9

GRANDAME-JAPAN

グランドム・ジャパン ポイント

グランドム・ジャパン対象競走のポイントは以下のルールにのっとり決定されます。

ポイント制について ※同着時のポイントは案分せず、そのまま加算

[凡例] ★★★：ポイント表①を適用
★★：他地区所属馬 ポイント表②を適用
自地区所属馬 ポイント表③を適用
★：ポイント表④を適用

※地区区分は下表を参照

ポイント表① ★★★ 最終戦及びダートグレード競走

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着以下	競走中止 失格等
ポイント	20	15	10	7	5	3	0

ポイント表② ★★ 他地区で行われる全国交流競走
(ポイント①が適用される競走を除く)

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着以下	競走中止 失格等
ポイント	15	10	7	5	3	2	0

ポイント表③ ★★ 自地区で行われる全国交流競走
(ポイント①が適用される競走を除く)

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着以下	競走中止 失格等
ポイント	10	7	5	3	2	1	0

ポイント表④ ★ 地区限定重賞競走に適用

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着以下	競走中止 失格等
ポイント	7	5	3	2	1	0	0

地区の区分

ポイント表における地区の区分は下表によります。
たとえば、笠松所属馬が園田競馬場の競走に出走した場合は自地区扱いとなりますので、ポイント表③が適用となります。

地区	競馬場
北海道	門別
東北	盛岡・水沢
南関東	浦和 船橋 大井 川崎

⑩

地区	競馬場
北陸・東海・近畿 中国・四国	金沢 笠松 名古屋 園田・姫路 福山 高知
九州	佐賀 荒尾

⑪

合言葉は、ロジータふたたび。 2010年春、 次代のロジータを探す旅が始まる。

ロジータがメロウマダングの娘であることに気づいたのは3歳1月にニューイヤーカップを勝ったときだった。メロウマダングという一般的には無名の牝馬を覚えていたのには理由がある。デビュー戦をレコード勝ちする馬は少なくないが、続く2戦目もレコードで勝つ馬は滅多にいない。しかも、その両方を、たまたま川崎競馬場で目撃していたのだ。結局、メロウマダングは大成できずに引退してしまったが、やがて母としてクローズアップされる日を勝手に夢想しつつ、その名を記憶に刻んだ。だから、娘が重賞を勝っただけで心が躍った。その後のロジータの快進撃はむしろ想定外。まさか、あれほどの大物に育つとは思ってもみなかった。牝馬の枠を飛び越え、牡馬相手に南関東三冠を完勝。年末の東京大賞典で、岩手の怪物と言われたスイフトセダイを馬なりのまま抜き去ったシーンは語り草となっている。

引退レースとなった川崎記念も忘れ難い。あの日の川崎ほど平和で幸福感に満ちた競馬場を他に知らない。1990年2月12日。まだバブルの真っ只中で、すぐそこにカタストロフが待ち構えているなんて、誰も想像すらしていなかった頃のことだ。直線に入り、後続を引き離して、引退の花道を悠然と駆け抜けるロジータの姿に、スタンドを立錐の余地なく埋めた大観衆から拍手が鳴り止まなかった。ヨーロッパならまだしも、馬券優先の日本では稀有な瞬間。みんなロジータが大好きだったのだ。あまりに幸福な大団円。通常なら物語はそこで終わるはずだが、第二幕、第三幕が控えているのが牝馬の楽しさであり、面白さである。

3年後、早くもロジータが競馬場に送り出した娘シスターソノが阪神3歳牝馬S（現在の阪神ジュベナイルフィリーズ）に1番人気で出走したときにも、たまたま阪神に居合わせた。ホーリックスとオグリキャップが驚異的な世界レコードを叩き出した伝説のジャパンカップで、息も絶え絶えにシンガリ負けを喫した母を観ている者からすれば、娘が芝のGIで本命に推されるのは荷が重過ぎると思っていた。結果は予想通り11着に惨敗。勝ったのはやがて歴史的名牝に成長することになるヒシアマゾンだった。その後は勝てないまま引退したシスターソノは、しかし、繁殖牝馬としては成功を収める。2番目の子レギュラーメンバーが川崎記念GIを勝ち、ロジータ、ロジータの子カネツフルーヴと合わせて、川崎記念3世代制覇の快挙の一翼を担ったのである。繰り返すが、だから牝馬は面白い。

93年の阪神3歳牝馬Sに限っても、あれだけ強かったヒシアマゾンはまだ目立った産駒を出していないが、シスターソノ以外に、4着のツルマルガールが安田記念GIのツルマルボーイを、6着だったタックスハイブングがダートグレード3勝のヒシアトラスを生んでいる。今後、ヒシアマゾンの子孫からとてつもない大物が出ることも十分ありうるだろう。子から孫、さらにはひ孫に血は確かに受け継がれ、

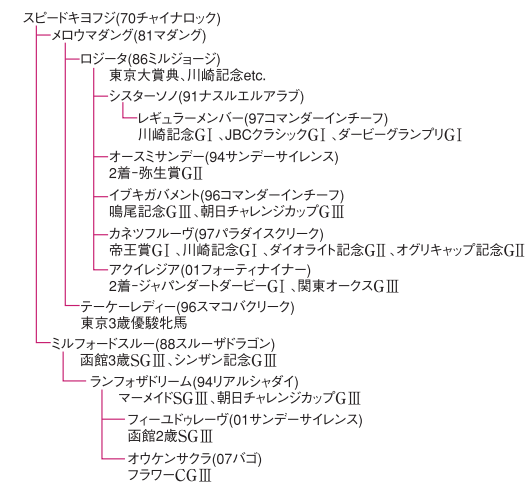
眠っていた名牝の遺伝子が忘れた頃に突然甦るのも珍しいことではない。競馬は記憶のスポーツである。記憶しているものが多ければ多いほど、愉しみ、そして喜びは増す。とりわけ牝馬は覚えておいて損はない。牡馬が種牡馬となって子孫を残せる可能性は限りなくゼロに近いが、活躍した牝馬はほとんどが牧場に帰って繁殖牝馬となり、数年が経過すればその子がデビューしてくるのだ。

今年1月、ロジータ15番目の産駒オースミレブンがJRA新馬戦を楽勝。引退して20年が経過し、ロジータの神話はいまなお現在進行形である。対照的に、地方競馬にとっては、なんと暗く長い20年間だったことか。地方競馬の開催成績はロジータが引退した翌年にピークを迎え、その後、坂道を転げ落ちるように減少の一途を辿った。低迷はいまも続き、なかなか反転のきっかけすら掴めない状況にある。こんなときだからこそ、原点に戻る、という意味も込めて企画されたのが「グランダム・ジャパン」である。ともすれば地方競馬では忘れられがちだった生産との結びつきを強く意識して、牝馬に焦点を当てたシリーズだ。全国各地の牝馬重賞が年齢ごとに体系化され、ポイント制でシリーズチャンピオンを争う。勝者に喝采を、しかし、敗者に目を配ることもお忘れなく。その中に、将来、母として名を成す馬が隠れているかもしれない。

ロジータ (86・牝・鹿毛・川崎/福島幸三郎厩舎) 15戦10勝

(主な勝鞍: 東京大賞典、川崎記念、東京タービン、羽田盃、東京王冠賞、桜花賞、京浜盃、ニューイヤーカップ)

ミルジョージ	Mill Reef	Never Bend Milan Mill
	Miss Charisma	Ragusa マタテイナ
メロウマダング	マダング	Habitat Jellatina
	スピードキヨフジ	チャイナロック イチシンヒカリ



牝馬人気向上に期待!



JBBA(社団法人日本軽種馬協会)では、中央競馬に比して地方競馬における牝馬競走の開催割合が低位にとどまっていることから、地方競馬での、牝馬所有意欲の高揚と牝馬限定競走拡大を図って頂くために、「地方競馬の牝馬限定競走勝馬主への副賞贈呈事業」を平成14年度から実施しています。

平成21年度は別表のとおり、2歳と3歳(6月まで)の牝馬限定競走に対し副賞贈呈事業を行い、平成22年度については、2歳牝馬限定競走を対象に総額2000万円の副賞贈呈事業を計画しています。私たちJBBAは、「牝馬限定競走」の実施は、牝馬の売行き不振と価格低迷に対して、大変効果的なものであると考え、大いに期待しております。

平成21年度地方競馬の
牝馬限定競走勝馬主への副賞贈呈事業

単位:レース

主催者	1着賞金額	100万円未満		100~300万円未満		300~500万円未満		地区計
	JBBA副賞	20万円 (2歳)	10万円 (3歳)	30万円 (2歳)	20万円 (3歳)	40万円 (2歳)	30万円 (3歳)	
全国計	41	40	22	26	—	2	131	
北海道	29	—	6	1	—	—	36	
岩手	—	—	—	—	—	—	—	
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	
千葉	—	—	—	5	—	1	6	
特別区	—	—	13	14	—	—	27	
神奈川	—	—	—	2	—	—	2	
金沢	—	—	—	—	—	—	—	
岐阜	7	11	2	—	—	—	20	
愛知	4	26	—	—	—	—	30	
兵庫	—	—	1	1	—	1	3	
福山	—	1	—	1	—	—	2	
高知	—	—	—	—	—	—	—	
佐賀	—	—	—	2	—	—	2	
荒尾	1	2	—	—	—	—	3	

平成21年(1-12月)実績・トータルで2460万円

牝馬に優しい
地方競馬を目指して



NAR(地方競馬全国協会)では、昨年から全国の地方競馬主催者とともに牝馬体系の拡充プロジェクトを検討してきました。プロジェクトの骨子は、以下の3項目の施策を推進し、牝馬の地方競馬への入厩促進及び生産地への還元を図ろうというものです。

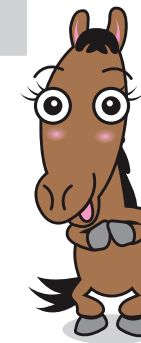
- ① 牝馬重賞シリーズの新設
- ② 負担重量(牝馬アローワンス)の改善
- ③ 牝馬限定競走の拡大

牝馬重賞シリーズは、この冊子にあるように「GRANDAME-JAPAN」(グランダム・ジャパン)として結実いたしました。負担重量については、いくつかの競馬場において、牝馬アローワンスに関してJRAよりも牝馬にとって不利に設定されている状況にありましたが、すべて改善がなされました。2010年4月からは、ハンデ戦や別定戦など負担重量を別途定める競走を除き、3歳以上については全国どの競馬場でも牝馬2kg減に統一されます。2歳戦を含め、負担重量の取扱いは下表のとおりとなります。

2歳 (~9月)	同斤量(北海道・南関東) 牝馬1kg減(その他の地区)
2歳 (10月~)	牝馬1kg減
3歳 以上	牝馬2kg減

※負担重量の切替日については、開催単位が優先されます。
※移行期間の2010年6月までに限り、南関東地区3歳戦は牝馬1kg減の取扱いを継続します。

牝馬限定戦の拡大については、今後とも検討を重ねていきたいと考えています。



地方競馬共同場外発売所

BAOOは
グランダム・ジャパンを
 応援しています!!

パオーI世

BAOO高 崎
BAOO三刀屋
BAOO東広島
BAOO宇 部
BAOO鳥取岩美
 (開設予定)

©NIPPON RACING SERVICE Co.,LTD. (株)日本レーシングサービス
<http://www.nrsnet.co.jp>

資格要件、ポイントの
 途中経過などについては、
 地方競馬全国協会の
 ホームページにて、
 ご確認ください。

www.keiba.go.jp



第9回JBCクラシック(Jpn1)
 優勝ヴァーミアン号



第9回JBCスプリント(Jpn1)
 優勝スーニ号

Photo by Keiba Book

JBC協会は、種牡馬所有者で組織した公益法人として、
 生産地や地方競馬の振興発展に寄与してきました。

※1日に2部門のチャンピオンを決定する

ターフ競馬の祭典「**JBC競走**」

※優勝馬馬主に著名種牡馬の種付権利を贈呈する
 「スタリオンシリーズ」をはじめ、門別競馬場への
 「JBC駐車場造成」や「JBCビジョン設置」など、
 さまざまなかたちで展開する

「**ホッカイドウ競馬への支援事業**」

これらの斬新な事業は、馬産地と地方競馬の絆を
 より強固なものにただでなく、
 日本競馬全体の発展にも一役買うことができました。
 そして本年、JBC協会は、牝馬競走の振興と
 牝馬の入厩促進を図るため、世代別牝馬重賞シリーズ
 「**GRANDAM-JAPAN**」に協賛します。
 今後も、更なる地方競馬の活性化のため、
 JBC協会は尽力していきます。

**JBC協会は「産地」と「地方競馬」とともに歩み続けます。
 本年からスタートした「グランダム・ジャパン」を積極的に応援します!**

社団法人
ジャパンブリーダーズカップ協会
 〒055-0004 北海道沙流郡日高町富川東3-3-1
 TEL(01456)2-0105(代表) FAX(01456)2-0306

Japan Breeder's Cup Association
 3-3-1, Tomikawa Higashi, Hidaka-Cho, Saru-Gun Hokkaido, 055-0004, JPN
 Phone:01456-2-0105 Fax:01456-2-0306

SHADAI STALLION STATION for 2010

ダート界最強馬を送り出す注目のサイアー。

サクセスプロクテンを筆頭に
7頭の重賞ウイナーが誕生。
2009年リーディング
サイアーランキング3位。

**SYMBOLI
KRIS S** (USA)

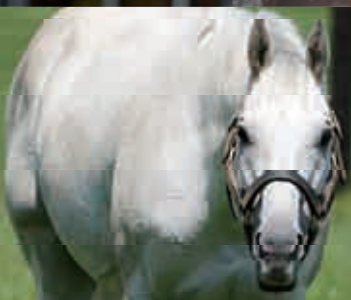
シンボリクリスエス
Sire : Kris S.
Dam : Tee Kay
BMS : Gold Meridian



2009年、日本で最多の
勝馬数をマークし、ついに
ダートサイアーの頂点へ
上り詰めた。

KUROFUNE
クロフネ (USA)

Sire : French Deputy
Dam : Blue Avenue
BMS : Classic Go Go



エスポワールシチーと
スマートファルコンがダート重賞を
制した2009年、クロフネと僅差の
ダートサイアーランキング2位。

**GOLD
ALLURE** (JPN)

ゴールドアリュール
Sire : Sunday Silence
Dam : Nikiya
BMS : Nureyev



2009年にデビューした
初年度産駒は日本全国で18勝。
うち17勝をダートコースという
好スタート。

**ADMIRE
DON** (JPN)

アドマイヤドン
Sire : Timber Country
Dam : Vega
BMS : Tony Bin



all photos: J.Fukuda

 社台スタリオンステーション

〒059-1432 北海道勇払郡安平町早来源武275
tel.0145(22)4581 fax.0145(22)4583